

第1回 物理学教室談話会

講演題目： Bi(111)薄膜の表面緩和による

“トポロジカル・ブロッキング”

講師： 伏屋 雄紀 氏

(神戸大学大学院理学研究科物理学専攻・教授)

日時： 6月23日(火) 16:40~18:00

場所： IMI オーディトリウム (W1-D-413 室)

要 旨：

ビスマスは、量子振動や熱電効果が最初に発見されるなど、固体物理学において重要な役割を果たしてきた。一方、そのトポロジカルな性質については現在も慎重な検討を要する点が残されている。本談話会では、Bi および BiSb 合金の薄膜、ヘテロ接合、表面状態に関する最近の理論研究を紹介する。特に、表面緩和が本来期待される表面状態を覆い隠す“トポロジカル・ブロッキング”現象について説明し、Bi 表面状態における解の難しさと面白さを紹介する。

連絡先： 理学研究院物理学部門

木村 崇

092-802-4082

t-kimu@phys.kyushu-u.ac.jp